

59・9月

教育界のうごきから

小学5・6年学力高い水準
文部省16年ぶりの全国調査

「ゆとりと充実」をうたった新学習指導要領の学習内容を児童がどの程度理解しているかをみるため、文部省が行った「新学力テスト」(達成度調査)の結果が、28日発表された。これは、全国の公立小学校の5・6年生各1%を対象に、算数、国語、理科、社会について行ったものである。

学力テストはさる41年度を最後に打ち切られていたが、56、57年度にかけて16年ぶりに実施され、その結果がまとまったものである。それによると、四教科とも学年別平均点は70点前後に達する好成績で、文部省では、「学習の達成度は良好」「学力は向上」と評価している。しかし、思考や応用力には難点があり、このテスト結果には様々な論議がこぼれており、真剣に検討すべき多くの問題を抱えているものと考えられる。

定員割れ5万人、1万人不合格
58年度全国公立高入学試験で

29日までに文部省がまとめた調査結果によると、全国公立高校58年度入学試験で、全日制・定時制合わせて5万人もの定員未充足に終わったが、一方で1万人以上の不合格者をだしていたことが明らかになった。

これは、都道府県教委が「進学率94%をふまえて、できるだけ合格させ定員確保するよう指導しているが、合格判断する学校長が高校教育を受けるに足る資質を重視する「適格者主義」をかなり厳密に適用しているためで、「高校中退10万人時代」といわれることと関連して、深刻な教育問題である。

社会人の教員採用にむきひらく
文部省、具体策を検討はじめる

教育の活性化をめざし、大学教員資格の弾力化を検討してきた文部省は、7日、経験豊かな社会人を教員に積極的に登用する方針を固め、省内に学識者、教育現場、行政代表などからなる調査研究会を設置し、来年度からの具体化をめざし検討を開始することとなった。しかし一方では、教師は厳しい訓練を必要とする専門職であるとする見解があり、今後の推移が注目される。

「自己教育力の育成」は教育の歴史そのものからみても、まったく新しいものではない。かつて、ルソーが「自己発展に対する助成」として、その教育の意義を重視したり、また、ペスタロッチも「人が人に対してなすことのできる最良のことは、その『自助』のみからなすこと」とを助けることにある」と指摘しているように、更に、「自己陶冶」とか、「自己形成」も「啓蒙」のような言葉があるように、古くから教育や人間形成における重要な概念である。

また、留意したいのは、自己教育力の「育成」である。ペスタロッチの指摘のとおり、「自助への援助」が教育の基本であり、自己教育力が「主体的に」

生徒個々に適した、また、学習の楽しさ・達成の喜びの体得をめざした体験学習の重視など、どこまでも、学習者である生徒主体のそれを中心に考えられていくのが特徴である。

(4)生徒指導の観点から
生徒指導は、基本的には、生徒のパーソナリティ(人格・性格傾向・態度など)全体に直接働きかけて、個性や社会性の発達をうながすとともに、日常直面する諸課題の解決を援助し、現在及び将来にわたっての自己

文部省教科調査官 高橋哲夫

生徒指導と特別活動・修学旅行

「自己教育力」を育てる修学旅行(2)
教育史・生徒指導の観点から

この説明からも、生徒指導は、生徒の主体的な活動や選択・決定の援助であるとともに、究極的には、自己指示(self direction)あるいは自己指導(self guidance)の能力の育成であると考えられる。

「自己指導能力」は、自己教育の「観念」を養い、自己の行動を自ら主体性

「自己指導能力」の育成は、自己教育の「観念」を養い、自己の行動を自ら主体性

関修委
第三回運営委ひらく

関東地区公立中学校修学旅行委員会・宮嶋明会長、水戸市立第二中学校長、九月十二日(水)午後一時から、東京文芸会館で、第二回運営委員会を開催した。

報告事項は、六月の総会以後の関修委の経過、関東・東北・近畿三地区修学旅行の活動で、その内容は次の四件であったが、いずれも異議なく了承された。

1、修学旅行・自然教室・野外活動研究会並びに三地区修学旅行連絡会について

2、要保護、準要保護児童生徒の国庫補助金増額関係について

3、関修委東北現地研修会アンケート結果について

4、修学旅行冊子「東北の旅」編集について

5、関西現地研修会の件は、早急に結論を出さず、保留にして検討を続ける。

6、問題行動の件は、地域差、学校の特長事情等からみあって、一概に努力切れないが、ねほり強く努力を続ける。

7、関西現地研修会の件は、早急に結論を出さず、保留にして検討を続ける。


8、総括的所見を述べられ、委員会の今後の活動を期して会を開いた。

研修旅行反省会
全修協新潟支部で
（助）全国修学旅行研究協会新潟支部(星野初太郎支部長)の本年度夏季教職員研修旅行の反省会が、九月二十七日午前十一時から、新潟県教職員厚生財団会議室で開催された。

学方博をとり入れた特別企画に新潟県から一〇〇名以上の動員を期待している旨の挨拶があり、土田書記の概況報告に続いて、香西常務理事の司会で、参加者代表から、それぞれのコースの実施結果の報告を主として、企画から集算にいたる広範な意見が述べられた。実施結果については若手の改善意見もあったが、各コースとも無理なくゆとりをもつて見学できるよい計画であったというのが大半の意見であった。

午後一時、来年度に向けて、研修旅行の輪をさらに広げていくことを申し合せで閉会した。

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。静寂のなかに憩いのひととき。



〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460-4-8595(代表)

修学旅行のお宿に全館を開放

- 延暦寺会館本館
- 別館比叡
- 延暦寺会館第1別館 収容 600名様
- 延暦寺会館第2別館

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭がよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

〈国際観光旅館〉
比叡山 **延暦寺会館**
TEL 0775-78-0047・0554
TELEX 5464-917

新しい修学旅行の幕あけ!
洋上体験学習

貸切専用外航純客船 国内、海外へクルーザー

さんふらわあで航く修学旅行

- 阪神一別府直行大型フェリー(毎日1便)
- 阪神一別府航路(毎日2便)
- ★貸切船はこはく丸(3,000名)もご利用ください。

お問合せは
関西汽船

●営業部営業課：大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031
●東京支社：東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ

いらっしやいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ

収容 600名様
浴場 150名様
設備 全館冷暖房
防災 諸設備完備
駐車場 バス20台

政府登録
国際観光旅館 **びわ湖リゾートホテル**
大津市におの浜3丁目2-25 電話 大津(0775)24-2321